

## 2025-26年度のための地区研修・協議会

### 第2部 部門別協議会

# 青少年奉仕部門

日時：2025年4月5日（土）15:40～17:00  
会場：大阪国際会議場 10階 1004-5号室  
司会：地区青少年奉仕統括委員会 次年度副委員長 吉村 昭  
(敬称略)

## 次第

- 開会
- 配布資料確認・リーダー・サブリーダー紹介
- 開会挨拶 青少年奉仕部門リーダー・パストガバナー 吉川 秀隆
- ローターアクト  
～2024-25年度の取り組みについて ローターアクト委員会 次年度委員長 新見 香
- RYLA委員会活動報告 RYLA委員会 次年度委員長 中島 一
- インターアクトについて インターアクト委員会 次年度委員長 山本 博之
- 青少年交換プログラムについて 青少年交換委員会 次年度委員長 水谷 佳代
- 地区学友会について ロータリー学友委員会 次年度委員長 佃 啓史
- 青少年の危機管理について 危機管理委員会 委員長 延原 健二
- 閉会

### ◆ 資料一覧 ◆

【資料1】ローターアクト委員会発表資料

【資料2】RYLA委員会発表資料

【資料3】①インターアクト委員会発表資料 ②年間予定表 ③ローテーション表

【資料4】①青少年交換募集要項 ②ホストファミリーバンクご案内 ③ホストファミリー申請書

【資料5】学友委員会発表資料

【資料6】危機管理委員会発表資料

【印刷配布資料】青少年交換募集チラシ



- 資料一式はこちらのQRコードから閲覧・ダウンロードいただけます。

# ローターアクト ～2024-25年度の取り組みについて

地区ローターアクト委員長  
新見 香

(池田RC)



UNITE  
FOR  
GOOD

## ローターアクトクラブとは

- ローターアクトクラブでは、18歳以上の人たちが集まって、地域社会のリーダーと意見交換をしたり、リーダーシップと専門的なスキルを育んだりしながら、楽しく奉仕活動を行っています。
- ロータリーとローターアクトの会員は、世界各地で奉仕を通じて共に行動しています。大都市から遠隔地の村まで、ローターアクトは多くの地域社会に変化をもたらしています。
- ローターアクト会員は、クラブの組織、運営、資金管理、活動や奉仕プロジェクトの計画・実施を自ら決定することができます。  
スポンサーとなるロータリークラブが奉仕のパートナーとしてローターアクトクラブを導き、支援します。

UNITE  
FOR  
GOOD

## 地区RA委員会の方針

- ローターアクターの活動支援
- MyRotary全員登録、人頭分担金負担完了
- 補助金を活用した奉仕事業へのサポート
- 活動資金調達へのサポート
- ロータリーファミリーの横断的な交流

UNITE  
FOR  
GOOD

## RAの現況

	クラブ数	会員数
全世界 (180ヶ国・地域)	9,332	1,310,009
日本	289	2,661
2660地区	26	268

UNITE  
FOR  
GOOD

## 2660地区のRACの現状①

「親子会（2024/9実施）でのアンケート結果より抜粋」

- 資料の作成状況  
定款 62%、決算書 92%、予算書 83%
- 財政状況  
年会費：平均 23,971円  
（最高 90,000円、最低 6,000円）  
  
スポンサークラブからの補助金：平均 496,000円  
（最高 1,600,000円、最低 ゼロ）

UNITE  
FOR  
GOOD

## 2660地区のRACの現状②

- ニコニコの使い道  
クラブ運営費、周年行事積立、MakeUp費用、  
懇親会費
- その他資金調達  
地元の祭り等での出店、チャリティバザー、  
セミナー開催、等々

UNITE  
FOR  
GOOD

## 主な年間スケジュール

日程	行事
2025年10月	世界ポリオDay
2025年11月	関西四地区合同情報交換会
2026年2月	地区献血
2026年2月	地区海外研修
2026年3月	会長エレクト研修セミナー
2026年3月	世界RAC Day
2026年4月	地区研修協議会
2026年5月	RYLAセミナー
2026年5月	地区年次大会

UNITE  
FOR  
GOOD

## RAC提唱クラブの委員長へのお願い

- RACの理事会、例会への参加
- 会員拡大への支援
- RAC単独での奉仕事業に対し、地区補助金活用
- MyRotary登録への指導、定款や予算書作成のサポート

UNITE  
FOR  
GOOD

## RAC未提唱クラブの委員長へのお願い

- RACの地区事業への参加
- 他のRACの例会へMU

UNITE  
FOR  
GOOD





# 国際ロータリー第2660地区 2025-26年度 RYLA委員会 活動計画

委員長 中島 一(くずはRC)



2025-26年度 RI会長メッセージ

*UNITE FOR GOOD*

**よいことのために手を取りあおう**

2025-26年度 吉川健之ガバナー

キーワード **「温故創新」** **「交流」**

の具現化を目指して活動してまいります

## 温故創新 過去5年間のRYLAセミナー

2020-21年度	秋	枚方RC	コロナ禍中止		
	春	吹田RC	オンラインセミナー		
2021-22年度	秋	摂津RC	オンラインセミナー		
	春	大阪西RC	対面セミナー復活	受講生	40名
2022-23年度	秋	茨木RC		受講生	37名
	春	守ロイブニングRC		受講生	39名↑
2023-24年度	秋	くずはRC	年1回	受講生	59名↑
2024-25年度	秋	大阪リバーサイドRC	年1回	受講生	70名↑

## 温故創新

コロナ禍を乗り越えたRYLAを  
参加したい！参画したい！事業へと  
アップデートしてまいります

地区委員会・ホストクラブ様・Team RYLA  
三位一体となって、各クラブ様との交流も深めます



RIプログラム RYLA  
ロータリー青少年指導者  
養成プログラム  
ロータリー章典 41.080.

よいことの  
ために  
手を取りあおう



三位一体

2660地区  
独自の  
スタイル

各クラブ様  
受講生の推薦  
登録料負担  
ロータリアンの登録



※後ほどご説明させていただきます

## RYLAの効果として

成長した受講生を推薦クラブ様へ  
学友・RAC等への加入促進  
ロータリーパパ・ママの経験  
地区予算の活用でホストクラブ様の活性化  
PR活動など他クラブ様との交流

では、どんな雰囲気なの？

本年度(2024年9月)におこなわれました  
秋のRYLAセミナーの動画をご覧ください

ホストクラブ：大阪リバーサイドRC

動画作成：Team RYLA 池島詠美(RAC地区代表)

「おもしろい」を世界に。



**セミナープログラム担当のTeam RYLA**とは、  
RYLAセミナー修了生で組織しています  
参加型のセミナープログラムで、  
アイスブレイク・チームビルディングを通じて  
受講生をグループからチームへ導き、  
リーダーシップを養います

ロータリーパパ・ママとは  
任意で人選されたロータリアンに  
各グループの管理を担当していただきます  
受講生の自主性を尊重し、グループワークをサポート  
**パパ・ママ座談会**で受講生からの信頼される存在  
モラル・サポート 精神的支持 思いやりや配慮  
テクニカル・サポート 人生観 アドバイス  
あくまでも **「援助者」「でしゃばらない」**

## 【私が経験した受講生の成長】

私がロータリーパパとして、  
担当したチームの受講生の発表です  
ホストクラブのロータリアンのご息様でした  
セミナー当初は、おとなしい感じの青年でしたが、、、



【私が経験したホストクラブとしての気づき】

RYLAは若い人だけではなく、

熟練のロータリアン

にも参画していただきたい！



この体験から  
「ロータリー青少年指導者養成プログラム」  
RYLAの裏メニューとして、

たいへん不躰ながら・・・

## 老タリー高齢者活性化プログラム

としても効果があると気づきました！  
是非とも、機会がありましたら、  
老いてもなお若いロータリアンの皆様の参画も  
希望いたしております！

## 各クラブ様へのお願い

受講生推薦

登録料負担

18歳～32歳までの一般男女、ローターアクター、財団奨学生、米山奨学生、ROTEX、交換留学生など

企業の社員研修として利用  
お子様やお孫様の参加で、ロータリー活動への理解  
お友達同士の体験型旅行というお誘いもOK  
新しい友達との出会い、RACの会員増強につなげる

宿泊費や物価高騰により、  
**登録料増加傾向**にあります  
**受益者負担**として受講生の  
登録料を負担していただきます

ロータリアン登録

設営・運営費を削減しますが、宿泊費・物価の高騰などの影響があります  
開講式／閉講式などにご参加いただき、受講生の成長を見守ってください  
また、登録＝出席必須ではございません  
**応援登録**というご支援もごさいます

ホストクラブへ立候補

会員減少・コロナ禍もあり、ホストクラブ輪番制に影響が出てきました  
**クラブ活性化**の一助になるように、この事業をアップデートしてまいります

2025-26年度 RYLAセミナー

**2026年5月GW** 2泊3日で予定

開催場所：未定

受講生の募集は2026年3月頃～予定

ホストクラブ 大阪大淀ロータリークラブ

延原PG所属



RYLAセミナーを充実させるための

そのほかの活動計画として

- RYLAセミナープログラム スキルアップ研修
- 全国RYLA研究会への参加
- ロータリーイベント等でのプログラム実施
- Team RYLAの育成とメンバー増強



# インターアクト委員会の事業

地区インターアクト委員会  
2025-26年度 委員長  
山本 博之(大阪東RC)

今期のテーマ

**THINK GLOBALLY**

**ACT LOCALLY**

## THINK GLOBALLY①

# 大阪関西万博テーマウィーク事業



- 8月1日（金）実施
- 万博会場テーマウィークスタジオ
- 1 枠目（午前）  
世界で活躍するグローバル奨学生の講演
- 2 枠目（午後）  
インターアクターによる論文発表  
世界平和と人権問題

## テーマウィーク事業②

- 現在 IAC 校 名に 小論文が提出された
- 3月末までに各校から最優秀1名の論文を選出
- 各校でブラッシュアップ（阪大フラッグシップのサポート）
- 6月8日に最終発表校6校を選出
- 8月1日に発表本番を迎える
- 会場は105名のキャパしかない
- ネット配信されるので是非  
ご覧いただきたい



## THINK GLOBALLY② 海外研修



- 8月4日（月）～7日（木）
- 台湾 高雄市・屏東市  
RI3510地区にて実施
- ①現地インターアクターと交流
- ②現地インターアクターと共同奉  
仕事業
- ③現地の文化を体感する

## ACT LOCALLY① 献血推進活動



- 従来はローターアクトの地区事業として夏と冬の2回 地区内5か所で行っていた
- 先月行われたRACの全国研修会の準備の為、この冬の献血活動はインターアクターが行った
- これを機に今期よりRACとIACが半々で行うことになった
- 時期は未定

## ACT LOCALLY② END POLIO 啓蒙活動



- IACによる独自の啓蒙活動
- 文化祭等の場を利用した活動
- 募金活動やポスター制作
- 各校インターアクトクラブにて推進

## ACT LOCALLY③ 年次大会



- 10月26日(水)
- 開明中学・高等学校にて実施
- テーマはダブルケア
- COMMUNITY COPINGゲームを通じて社会的に孤立する人を救う体験をする

**ACT LOCALLY④**  
**新入生歓迎会**

Rotary  **とは?**

- 2026年6月上旬の日曜日
- 開明中学・高等学校にて実施
- 内容は現在のところ未定
- ロータリーの基礎を学んでもらう場にしたい

**ご清聴ありがとうございました**

## 2025-26年度 インターアクト委員会年間計画

## 1. インターアクト委員会(参加者:地区インターアクト委員)

年	回	日程	曜日	時間	会場	懇親会
2025	第3回(新旧)	1月27日	月	16:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定
	第4回(新旧)	5月12日	月	16:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定
	第1回	7月7日	月	16:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定
	第2回	9月29日	月	16:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定
2026	第3回(新旧)	1月26日	月	16:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定
	第4回(新旧)	5月25日	月	16:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定

## 2. インターアクト合同委員会(参加者:(ガバナー/ガバナーエレクト)、地区インターアクト委員・提唱クラブ正副委員長・学校顧問教諭・(各インターアクト代表))

年	回	日程	曜日	時間	会場	懇親会
2025	第1回	8月25日	月	17:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定
	第2回	10月26日	日	16:00~17:00	年次大会終了後	未定
2026	第3回	3月2日	月	17:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定
	第4回	未定		17:00~18:00	新入生歓迎会実施後	未定

## 3. その他年間スケジュール

年	日程	事業名	ホスト校	内容
2025	6月1日(日)	新入生歓迎会	大阪桐蔭IAC	各校のIAC、ロータリオンが集い新入生歓迎と学校間の交流を深める。 (ホスト:大東RC ホスト校:大阪桐蔭)
	7月12日(土)	研修旅行オリエンテーション	相愛IAC/ 実施場所相愛	研修に向けての説明会及び現地交流会の準備等
	8月1日(金)	関西万博テーマウィーク事業		大阪関西万博会場にてインターアクトメンバーによる「世界平和と人権」に関する論文を発表する
	8月4日(月)~7日(木)	台湾(予定)	相愛IAC	他地区のIACやロータリオンとの交流を通して国際理解を深める。 (訪問地区:第3510地区 台湾 高雄市)
	8月30日(土)	クラブ青少年奉仕 合同委員長会議		青少年奉仕部門委員会 活動報告 会場:大阪YMCA国際文化センター
	10月19日(日)	ポリオデー	YOLO BASE	
	10月26日(日)	年次大会	開明IAC	各校のIAC、ロータリオンが集い、社会奉仕イベントや活動報告を行なう。(ホスト:大阪東RC ホスト校:開明)
	11月29日(土)	地区大会		各校ごとに事業内容をパネルにまとめて掲示。(未定) 会場:ホテル阪急インターナショナル
	3月発行予定	SCRUM発行	四天王寺IAC	1年間の活動をまとめた活動誌「SCRUM」を編集・発行する。
	2026	未定	新入生歓迎会	開明

**国際ロータリー第 2660 地区 インターアクトクラブ  
ローテーション表（予定）**

年度	年次大会 新入生歓迎会 当番校	海外研修 当番校	スクラム当番校	委員長
2024-25	大阪桐蔭 大東 RC	アサンプション 池田くれは RC	興国 大阪南 RC	大東 RC
2025-26	開明 大阪東 RC	相愛 大阪 RC	四天王寺 大阪天王寺 RC	大阪東 RC
2026-27	アサンプション 池田くれは RC	大阪桐蔭 大東 RC	大阪国際 守口イブニング RC	池田くれは RC
2027-28	相愛 大阪 RC	四天王寺 大阪天王寺 RC	高槻 高槻 RC	大阪 RC
2028-29	追手門学院大手前 大阪西南 RC	大阪国際 守口イブニング RC	金光八尾 八尾 RC	大阪西南 RC
2029-30	四天王寺 大阪天王寺 RC	高槻 高槻 RC	清風・興国 大阪南 RC	大阪天王寺 RC
2030-31	大阪国際 守口イブニング RC	金光八尾 八尾 RC	大阪桐蔭 大東 RC	守口イブニング RC
2031-32	高槻 高槻 RC	清風・興国 大阪南 RC	開明 大阪東 RC	高槻 RC
2032-33	金光八尾 八尾 RC	追手門学院大手前 大阪西南 RC	アサンプション 池田くれは RC	八尾 RC
2033-34	清風・興国 大阪南 RC	開明 大阪中之島 RC 大阪東 RC	相愛 大阪 RC	大阪南 RC

## 青少年交換プログラム



50th  
Anniversary



2025年は、ロータリー青少年交換プログラムが国際ロータリーの公式な青少年プログラムとなってから50周年にあたります。この50年にプログラムは世界的に成長し、大勢の人にロータリーの奉仕を体験するきっかけを提供してきました。

Rotary  
District 2660



rotary  
youth  
exchange



第2660地区青少年交換委員会

ロータリーの青少年交換とは

## 青少年交換プログラムの意義

15才～18才までの高校生を外国に派遣し、同時に派遣国から交換学生を受け入れ、ホームステイする事で、相互に異なった生活様式を経験させる



国際理解を深め、平和の基盤を築く人格形成の機会をあたえるプログラム

世界100カ国以上で 年間約9,000人参加

Rotary  
District 2660



rotary  
youth  
exchange



## 交換の種類

- ・長期交換 (1年間)  
ホストファミリー宅に滞在し、地元の学校に通学する
- ・短期交換 (数日～数カ月)  
夏休みなどの期間中なので 学業の義務はない

## スケジュール

- 応募期限 7月末日
- 候補生の選抜 8月頃
- オリエンテーション 10月～6月(月1回)
- 派遣国の決定 11月～1月頃
- 派遣学生の送り出し 8月中旬
- 受入学生の受け入れ 8月下旬

## ロータリー青少年交換の特徴

- ・RIに認定された地区が参加
- ・青少年交換要覧などで守るべき規準が用意されている
- ・ロータリークラブが用意するホストファミリーに滞在する

ロータリアンはロータリーの奉仕プログラムの  
受益者にはなれないが青少年交換プログラムのみ  
ロータリアンの子弟の参加が認められている。

帰国生は **ROTEX** に参加

### ROTary EXchange student の略

- \* 1年間海外に派遣され、帰国した学生達の集まり
- \* 自らの経験を活かし、不安を抱く来日学生や、  
派遣学生の相談役。
- \* 地区青少年交換委員会の下でイベントの企画・運営を行っている。
- \* 毎月1回例会を開催する。
- \* 将来のロータリアン候補生。

## クラブにとっての素晴らしさ

- 異文化交流が出来る。
- ロータリアン同士が強く繋がる。
- ホストファミリーの子女に良い影響を与える。
- 新たなロータリアンの獲得になる。
- 子女の成長を見ることができる。

## 派遣学生にとっての素晴らしさ

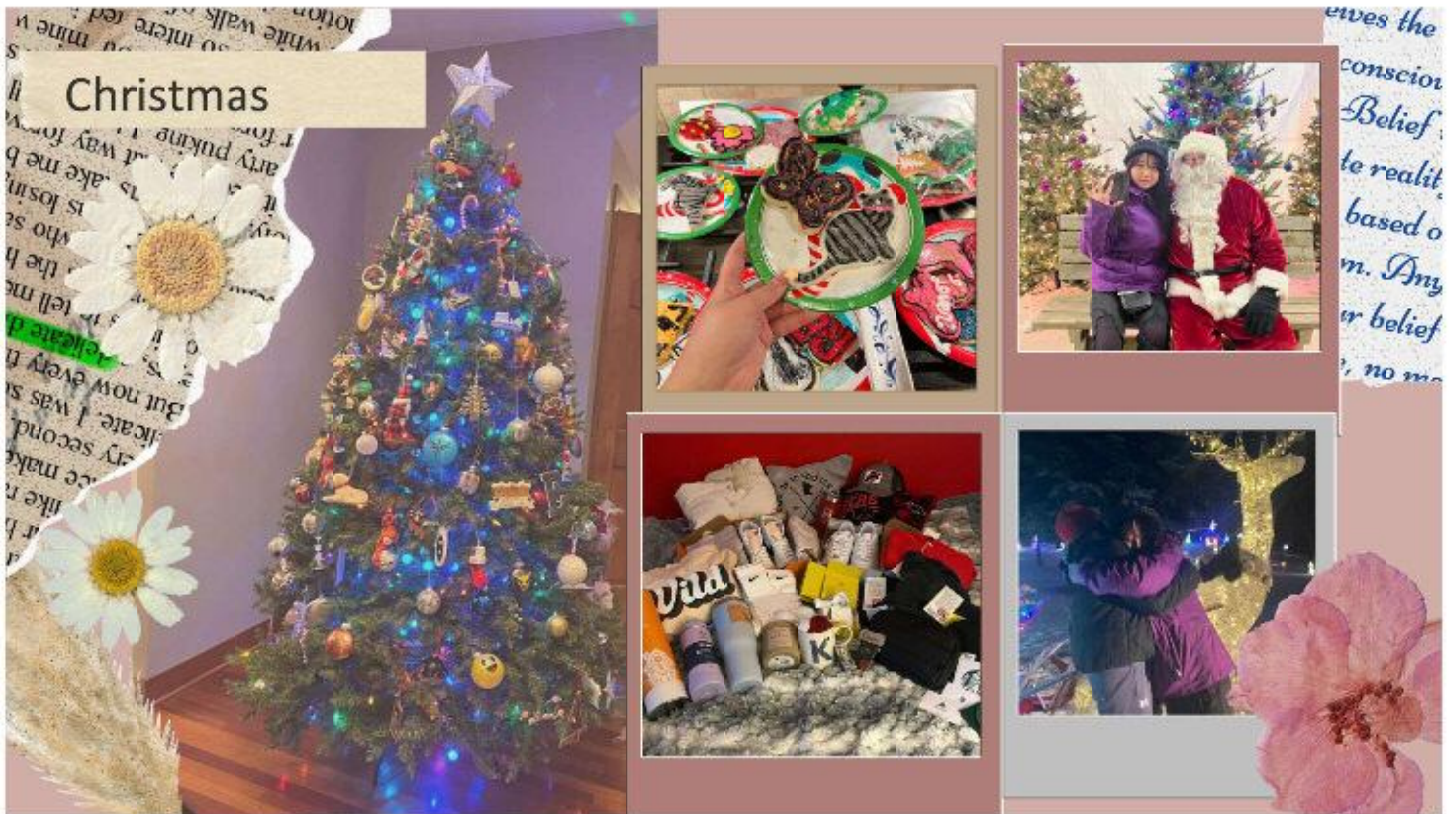
- 自立心が醸成される。
- 語学力が付く。
- 多角的なものの見方が出来るようになる。







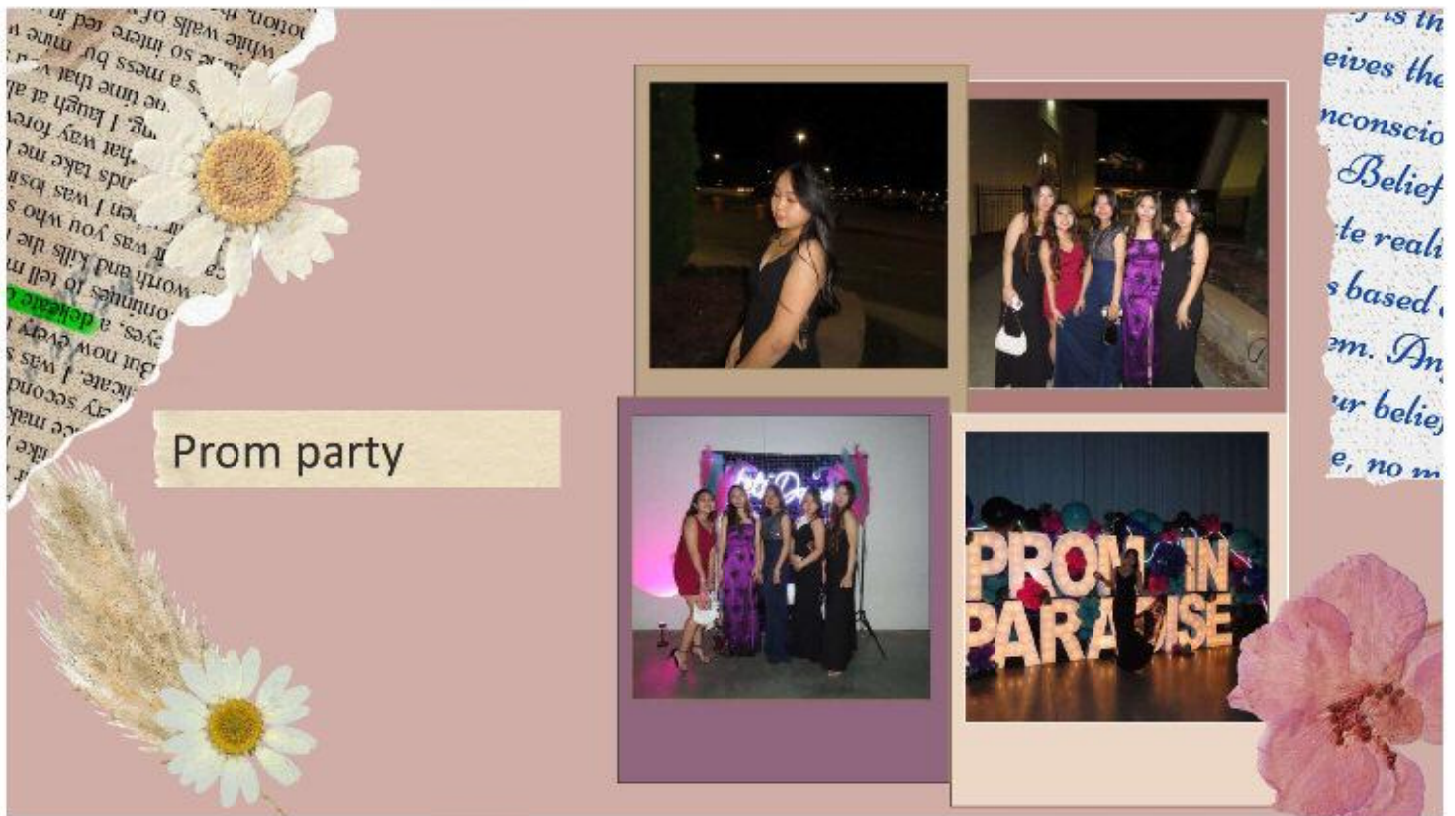
【資料 4-7】



【資料 4-8】











My highlight



PIANO



My highlight

GRADUATION





# 派遣候補生

ロータリー青少年交換プログラム 2025-2026年度

# 募集要項

Rotary  rotary  
第2660地区 youth  
exchange

Rotary International District 2660  
Service Above Self - One Profit Must Who Serves Best

応募締め切り  
2025年8月30日(土)  
面接・選考  
2025年9月13日(土)  
第1回オリエンテーション  
2025年11月8日(土)  
全8回開催予定

## 派遣候補生とは？

ロータリーから派遣される国でホームステイし、現地の高等学校に通いながら、言葉や文化・歴史を学び、生活様式や習慣を体験します。現地の人々と交流し、日本の文化や伝統を伝え、親善大使として国際理解と交流の架け橋となる人材です。

## 主な交換相手国（近年の実績）

アメリカ、カナダ、フランス、フィンランド、スウェーデン、台湾、スイス、ドイツ等

【募集人数】5名程度

【費用】プログラム参加費（¥100,000）、派遣先までの往復旅費、保険料、現地での諸雑費は本人（保護者）の負担になります。現地での生活費、現地高校の学費および少額のお小遣いは派遣先ロータリークラブが負担します。

【応募方法】推薦ロータリークラブを通じて、地区青少年交換委員会またはガバナー事務所にお申込みください。

【交換期間】2025年8月出発 約1年間

【応募期限】2025年8月30日(土) 期限厳守

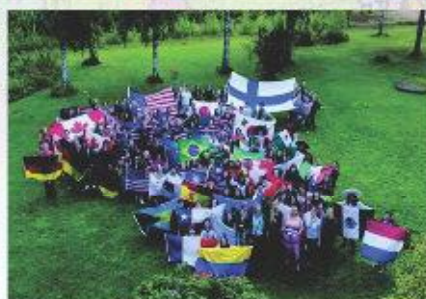
【選考方法】提出書類による書類選考の後、面接にて決定します。

【派遣先等】派遣先は青少年交換委員会で決定します。ご希望の国・地域に沿えない可能性もありますが、合否通知後に派遣先を不服としての辞退は原則として承っておりませんので、ご理解とご了承をお願いします。

応募資格  
申込方法は  
裏面へ

## 青少年交換プログラムとは？

【青少年交換プログラム】は、1920年代にヨーロッパでロータリアンの子供同士を交換し、互いにホームステイさせ、我が子のように育ててみようという試みに端を発しています。子供たちは異国という厳しい環境の中で、好意に溢れたロータリアンの庇護のもと、異文化にふれあい生活することで、互いの立場や違いを認め、尊重する真の国際人として成長してきました。その後このプログラムは、「次世代の青少年の育成」という有意義な奉仕活動として認められ、1972年にRIの定める正式プログラムとなりました。近年、世界中で年間約9,000人の16歳から18歳の学生が参加しています。こうした成り立ちからこのプログラムのみ、ロータリアンの家族の参加が認められています。



国際ロータリー第2660地区 青少年交換委員会  
【問い合わせ】

国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所  
〒5410052

大阪市中央区安土町1511  
トヤマビル東館6F

TEL 0662642660

FAX 0662642661

MAIL gov@ri2660.gr.jp

【資料4-14】



メール用QRコード

# 2025-2026年度

# 派遣学生募集要項

## ●応募資格

- ▶出発時、16～18歳の高校生であること。
- ▶健康で礼儀正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の習得に意欲的な学生であること（オリエンテーション内のプレゼンテーション等は日本語と英語で行います）。学業成績は、学年で上位1/3以内の者。（在学高校により差があるので、相談に応じます。）
- ▶異文化、異なる環境で、ルールを守り、1年間過ごすことができる積極性と適応力を備えていること。
- ▶学校長の推薦と、1年間の派遣先での修学許可が得られる学生であること。（派遣中における現在の学校での単位取得等に関しましては学校とご相談ください。また、派遣相手国での学校の単位は基本的に取得できません）
- ▶ロータリークラブから派遣されることを理解し、帰国後もロータリーや他の派遣生との交流を大切にすること。

## 申し込み期限

2025年8月30日(土)

■期限厳守願います■

長期交換の他に、夏休みなどに数週間ずつ交換する短期交換プログラムもあります。詳細は地区委員会またはガバナー事務所にお問い合わせください。

## 派遣希望学生・保護者の皆様へ

- 推薦して頂けるロータリークラブに応募用紙一式をご請求下さい。ホームページからもダウンロード出来ますので、下記QRのリンクをご参照ください。
  - 応募には下記の用紙全ての提出が必要です。
    - ・YE 応募用紙（改訂版）
    - ・派遣学生スポンサークラブ確認書
    - ・派遣学生誓約書
    - ・RYEP 参加クラブ覚書（MOU）
    - ・青少年交換ボランティア誓約書
- ロータリー用語が含まれている書類もありますので、わかりにくい場合は推薦クラブにお問合せください。
- 必要事項を記入し、学校長の署名・捺印、推薦ロータリークラブの会長・幹事の署名・捺印の上、成績証明書を添えて推薦ロータリークラブにご提出ください。
  - 書類作成に関してサポートが必要な場合は、ガバナー事務所にご相談ください。

## 【重要】

青少年交換プログラムは、  
ロータリークラブが奉仕活動として  
行いますので、  
必ずロータリークラブの推薦が必要です

## ロータリアンの皆様へ

- 派遣学生を推薦したクラブは、原則として下記の事項を行う必要があります。
  - 交換相手国からの来日学生の受け入れ
  - 来日学生のお世話をするカウンセラーの選出
  - ホストファミリーの確保（滞在中は単一では無く、複数のホストファミリーで預かり、各家庭での生活を通して、いろいろな経験をするという考えに基づいたルールがあります）
  - 推薦クラブに対し、地区より支援金が提供されます。派遣人数・地区予算によって変動しますが2025-2026年度は、年間40万円の予定です。内訳はホストファミリーに月3万円×10ヵ月、受入学生にお小遣い月1万円×10ヵ月です。
  - 地区委員会で開催する各種オリエンテーション、交流会などには必ずご出席をお願いします。
  - 申込用紙は募集要項と共にクラブ事務局に送付しております。地区ホームページからもダウンロード出来ますのでご活用ください。
  - 記入済みの申込用紙は、申込期限までにクラブ事務局よりガバナー事務所へご提出ください。
  - 応募に関してサポートが必要な場合は、ガバナー事務所にご相談ください。



派遣先で他国の学生たちと

## ホストファミリーバンクに登録しませんか

署第2660地区では、下記の要件を満たす国際交流に関心のある全ての方に「ホストファミリーバンク」への登録を推奨しています。

★学生に「食」「住」環境を無償で提供していただけること  
(月3万円の補助があります。)

★ロータリーの趣旨を理解し、随時ロータリークラブ担当者と連絡が取れること

★必要に応じて面談や家庭訪問を受け入れていただけること

詳細は最寄りのロータリークラブまたはガバナー事務所までお問合せください

国際ロータリー第2660地区 青少年交換委員会

国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所  
〒541-0052

大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F  
TEL 06-6264-2660 FAX 06-6264-2661  
MAIL gov@ri2660.gr.jp



国際ロータリー第2660地区  
のホームページ



青少年交換プログラム

# 青少年交換プログラム

2025-26 年度募集 (2026-27 年度派遣) 学生募集要項

青少年交換プログラムは、1920 年代にヨーロッパでロータリアンの子供同士を交換し、互いにホームステイさせあい、我が子のように育ててみようという試みに端を発しています。子どもたちは異国という厳しい環境の中、好意に溢れたロータリアンの庇護のもとで、異文化にふれあい、生活することで互いの立場や違いを認め、尊重する真の国際人として成長していきます。そしてこのプログラムは、次世代の青少年の育成という有意義な奉仕活動として認められ、1972 年に国際ロータリーの定める正式プログラムとなりました。近年、世界中で年間 7,000 人の 16 歳から 18 歳の高校生が参加しています。

こうしたプログラムの成り立ちから、青少年交換プログラムのみ、ロータリアンの子弟参加が認められています。また、ロータリアンの子弟のみならず、関係者の子弟、または来日学生達がお世話になった高等学校からの推薦などにより応募できます。

次年度 (2024-25 年度) の青少年交換学生を下記の要領で募集いたします。各クラブにおかれましては、このプログラムの次世代を担う青少年の育成という趣旨と目的をご理解いただきまして、是非ともご参加していただきますようお願いいたします。

## 1. 過去の交換実施国

アメリカ、カナダ、フランス、フィンランド、ブラジル、オーストラリア、スイス、スウェーデン、台湾、ポーランド、ドイツなど

## 2. 交換期間

- ・ 2026 年 8 月に出発し、期間は約 1 年間。
- ・ 採用及び派遣先は地区青少年交換委員会において決定します。

## 3. 交換内容

各々の派遣先のご家庭でホームステイをし、現地の高等学校に通学します。

現地の言葉を学び、人々と交流し、その文化や習慣、歴史を学ぶと共に、日本の文化や伝統、国情を伝え、青少年大使としての国際理解と親善に努めます。

## 4. 費用

プログラム参加費 (¥100,000)、派遣先までの往復旅費、保険料、現地での諸雑費は本人 (保護者) の負担とします。現地での生活費、教育費 (高校) の全額及び少々の小遣いは、ホストロータリークラブが負担します。

## 5. 応募資格

- 1) 出発時、16~18 歳の高校生であること。
- 2) 健康で礼儀正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の習得に意欲的な学生であること。学業成績は、学年で上位 1/3 以内の者。(在学高校により差があるので、相談に応じます。)
- 3) 異文化、異なる環境で 1 年間過ごすことができる積極性と適応力を備えていること。
- 4) 学校長の推薦と、1 年間の派遣先での修学許可が得られる学生であること。  
(派遣中における現在の学校での単位取得等に関しましては、各学校とご相談下さい。また、**派遣相手国での学校の単位は基本的には取得できません。**)
- 5) ロータリークラブの推薦が得られる学生であること。

## 6. 応募期限

2025年7月1日（火）～ 2025年8月31日（日）（期限を厳守願います。）

## 7. 応募方法

応募者は、必ずスポンサークラブを通じて地区青少年交換委員会またはガバナー事務所にお申込み下さい。

なお、申込書はガバナー事務所までご請求下さい。

## 8. 来日学生の受入

原則として、派遣学生を送り出したロータリークラブは、交換相手国より来日学生を受け入れなければなりません。

スポンサークラブには地区より年間幾らかの支援金を供給します。（派遣人数・地区予算により変動します。）

2023-24年度 40万円    2024-25年度 40万円

2025-26年度 40万円（予定）

## 9. 短期交換プログラム

1年間の長期交換のほかに、夏休みなどに数週間ずつ交換する短期交換プログラムもあります。

## 10. スポンサークラブへのお願い

「青少年交換要覧」<http://rijyec.org/document/yectebiki.pdf> を参照下さい。

また、地区委員会で開催するオリエンテーションに必ずご出席下さい。

## 《お問い合わせ・応募先》

\* 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F

Tel: 06-6264-2660 Fax: 06-6264-2661 E-mail: gov@ri2660.gr.jp

以上



派遣学生の学校での様子



来日学生 日本文化体験



2025年4月吉日

国際ロータリー第2660地区  
 ロータリークラブ  
 会長・幹事様  
 青少年奉仕委員会 委員長様

ガバナー 大橋 秀典  
 青少年奉仕統括委員長/ガバナーエレクト 吉川 健之  
 2025-26年度青少年交換委員会委員長 水谷 佳代

ホストファミリー・バンク登録へのお誘い

拝啓 日頃はロータリークラブ活動にご尽力をいただき誠にありがとうございます。  
 さて、早速ですが当地区は青少年奉仕活動の一環として「青少年交換プログラム」を実施する認定を国際ロータリーより受けています。

(注:青少年交換は国際ロータリーに認定された地区だけが実施できるプログラムです。)

このプログラムには長期交換・短期交換、新世代交換の3種類の交換プログラムがあり、中でも長期交換は国際理解と親善を推進するため、各クラブが海外のロータリークラブとお互いの高校生を交換し、相互の文化や習慣を体験させるもので、当地区は1994年度以降、延べ239名を20カ国以上(表1参照)と交換してきた実績があります。

このプログラムは参加する青少年だけでなく、受け入れるロータリークラブやホストファミリー、そして地域社会にも非常に多くの恩恵をもたらしています。

交換学生達は、青少年交換を通じて、他国での生活のあらゆる面をホストファミリーから学び、他国の教育制度を体験する事により、学業面でも人間的にも成長を遂げ、世界に対する視野が広がるとともに、自己に対する理解も深まります。

同時に、受け入れクラブ、ホストファミリー、そして地域社会全体も異文化出身の学生との親密な交流を通じて豊かになることができます。

従来はホストファミリーになりたくても、所属クラブが青少年交換プログラムに参加していないとその機会がありませんでした。

そこで、当地区青少年交換委員会は【ホストファミリーバンク】を設立・運営し、より多くの方にホストファミリーとしてロータリーの国際的な素晴らしい奉仕活動に直接参加する機会を提供しています。ロータリアン自身、または知人の方をホストファミリーとして【ホストファミリーバンク】に事前登録していただくことで、所属クラブに依存することなくホストファミリーを受けることができるようになりました。

ホストファミリーとして、私達の未来を託す学生と交流し、青少年の育成と同時に自身の見聞を広める機会を体験して下さい。

敬具

表1:第2660地区交換実績(1994年度以降の相手国と延べ人数)

相手国	人数	相手国	人数	相手国	人数	相手国	人数
アメリカ	94	ハンガリー	8	インド	2	オーストリア	1
カナダ	32	ニュージーランド	6	スイス	3	メキシコ	1
ドイツ	16	ポーランド	6	スウェーデン	2	台湾	1
フランス	26	チェコ	4	スペイン	2	不明	1
フィンランド	18	ブラジル	6	ノルウェー	2		
ベルギー	9	オーストラリア	4	アルゼンチン	1		

## ホストファミリーバンク 登録要項

ホストファミリーの経験がない方には多くの不安があり、登録をためられるご家庭もあるかもしれませんが、実際に受け入れする場合には、ホストファミリーを対象にした説明会やオリエンテーションもご用意しておりますし、初めての方には短期間（夏休みなど）の受け入れを体験していただく事もできますので、どの様なことでもご相談下さい。

※受入れ場所：第 2660 地区内、または近隣地区（通学可能範囲  
（受入学生の学校は複数あり、年度により異なります）

※受入れ期間：3 ヶ月前後（短期の登録も可）

※受入れ時期：受入れをお願いする時に改めて受入れの可否をお伺いします。

※受入れ辞退：ホストファミリーバンクへの登録はホストファミリーを強要するものではありません。ホストファミリーの事情を最優先しますので、受入れ時期やご家族の状況などにより受入れを辞退する事ができます。

※主な役割： 家族の一員（他の家族と同じ権利や義務を与える）として受入れ、日本（家庭）での習慣について適応できるように助ける。

※部屋の確保：原則として個室を使用（同性同世代の同室も可能）

※外国語： 必要ありません。

※登録手続き：添付の別紙「ホストファミリーバンク登録申込書」にご記入下さい。  
（申込者がロータリアン以外の場合、推薦ロータリアンの欄もご記入願います。）

※申込先： 国際ロータリー第 2660 地区 青少年交換委員会 ホストファミリーバンク係  
〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館 6 階  
[TEL:06-6264-2660](tel:06-6264-2660) FAX:06-6264-2661 Email:nakamura@ri2660.gr.jp

※その他： 詳細についてのお問い合わせは、ガバナー事務所（担当：中村）までご連絡下さい。

ホストファミリーバンク 登録申込書

推薦者： \_\_\_\_\_

所属ロータリークラブ： \_\_\_\_\_

■申込者について記入してください。(申込者がロータリアンでない場合は推薦者もご記入下さい)

ホストファーザー		ホストマザー	
ロータリアンですか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 所属クラブ ( )		ロータリアンですか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 所属クラブ ( )	
氏名	フリガナ	氏名	フリガナ
職業		職業	
住所	〒 _____ 最寄駅 _____ 駅		
連絡先	TEL	連絡先	TEL
	FAX		FAX
	携帯		携帯
	E-mail		E-

■家族全員（含む別居家族）とその他の同居者全員を記入してください。

家族及び同居者構成	氏名	性別	年齢	職業	続柄	同居又は別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居

■受入条件を記入してください（該当項目に○または記入してください）

期間： 1ヶ月以内	3ヶ月程度	その他に受入条件があれば記入願います。
時期： 随時	春 夏 秋 冬	
性別： 男 女	いずれも可能	
個室： あり	なし（同性同世代で共用）	
ペット： 犬 猫	その他 ( )	

■ホストファミリーの実績があれば記入してください。

受入期間	相手国名	学齢	性別
年 月 ~ 年 月		小 中 高 他	
年 月 ~ 年 月		小 中 高 他	
年 月 ~ 年 月		小 中 高 他	

本情報は青少年交換ホストファミリー・以外の目的には使用いたしません。

# 地区研修・協議会

# 地区学友会について

2025-26年度 地区学友会委員長 佃 啓史 (守口RC)

## ロータリー学友会とは

Area  
Rotary  
District 2660



ロータリー学友会

ロータリープログラムを経験したメンバーがつながる組織

各プログラムを横断して活動できる組織

ロータリー学友会のイメージ



# END POLIO NOW FES

ポリオ根絶に向けて、ロータリーファミリーで集結して行動しよう！



## 尾身先生との対談動画の上映！

尾身茂氏は、世界保健機関（WHO）西太平洋地域事務局で活躍された日本の医師・公衆衛生専門家であり、ポリオ根絶に多大な貢献を果たしてきました。

今回、尾身茂氏を迎え、インタラクティブと共にポリオについて対談を行い、そのシーンを動画に収めました。この対談では、ポリオの現状や予防策の重要性について深く掘り下げています。ぜひご覧いただき、ポリオ根絶への理解を一層深めていただければと思います。

## バズる！SNS講座

イチダイジは、YouTubeチャンネル登録者が20万人を超える人気インフルエンサーで、ビジネス関連のコンテンツのみならず、オーストラリア最新最先端や南米探検旅、ママチャリ旅など多岐にわたる内容を提供しています。

今回、イチダイジのりゅうせい氏による『バズる！SNS講座』を実施！この時間は、撮影・ショート動画の作り方からSNS投稿の際のポイント、そしてバズらせるための知識まで、詳しく教えていただきます。SNSでの効果的な発信方法を学ぶ絶好の機会です！



## グローバルに学ぶポリオ



米山学友会の協力を得て、世界各地におけるポリオの歴史や現状、そして根絶に向けた取り組みについて学ぶ。

## ダンス部パフォーマンス



インタラクティブのダンス部の協力を得て、魅力あるダンスパフォーマンスにて会場を盛り上げていただきます。

## ポリオ&R知識王



ポリオとロータリーに関する知識を決めるクイズ大会を開催します。楽しみながら学び、参加者の交流を深める参加型イベントです。

## 飲食ブース



米山学友会が作る本格海外料理！



今年はカヌレも？



## 遊びブース



小さなお子様もお楽しみいただけます！



大人も夢中です！



# END POLIO NOW FESでの学友会



2024年5月12日

# 春の学友会総会



プログラムを終了した方が、  
ロータクトの地区献血に  
参加（2024年7月）

## 第1回地区献血 結果報告

京阪樟葉駅前 受付89名 採血82名  
京橋駅前広場 受付82名 採血67名  
阪急高槻市駅西側エミル前 受付69名 採血55名  
難波駅前なんさん通り 受付65名 採血56名  
HEPFIVE前 受付63名 採血42名

暑い中ご協力  
ありがとうございました！



## <春の交流会（BBQ）>

2025年4月20日（日）  
時間：14時～16時

場所：服部緑地公園  
バーベックマルシェ

内容：BBQ大会による、交流

## ☆ 2025年度の地区行事

- ・ 2025年10月25日  
秋の同窓会  
（END POLIO NOWイベントへの参加）
- ・ 2026年4月 春の総会・交流会

## ☆ 学友会の良さ

- ・ 修了された米山奨学生との再会
- ・ 卒業されたロータアクトとの再会

→ 現役とは違う、卒業生・修了生とロータリアンとの関係性というのは、新たなステージとして、存在している

→ この関係性維持の装置（組織）が、『学友会』

## ☆ 皆様へのお願い

各クラブで、卒業・修了された方がいらっしゃれば、お声掛けをして、関係性を繋ぎとめて頂く事を、ご検討下さい。

ex ロータアクトOBOG  
米山奨学生の修了生など

- ・ クラブの活性化になる可能性
- ・ ロータリーファミリーの拡大
- ・ 自クラブにサポートして頂ける可能性
- ・ 自クラブへの入会の可能性





# 青少年の 危機管理について

2025-26年度  
RID2660危機管理委員会  
委員長 延原健二

2025年4月5日 RID2660地区研修・協議会 部門別協議会 青少年奉仕部門



## RIの基本的考え方

### ゼロトレランス（ゼロ容認方針）

国際ロータリーは、青少年に対するハラスメントや虐待は絶対に容認せず（ロータリー章典2.120.2）、すべての会員およびロータリーの会合、行事、または活動に出席または参加する個人は、いかなる形のハラスメントのない環境を維持することに力を注ぐべきであるとの方針を明らかにしています（ロータリー章典26.120）。

### 72時間ルール 青少年奉仕プログラム参加者すべてを対象

- ・青少年に対する虐待やハラスメント（嫌がらせ）の申し立てなど、報告を受けてから（報告が上がった場合）その真偽や重大性、刑事上の事件性があるなしにかかわらず72時間以内に報告するというものです。（ロータリー章典2.120.2）
- ・青少年交換プログラムにおいては、RIに報告すべき重大事故や重篤な疾病、死亡、早期帰国、犯罪などが発生した時にも72時間以内にRIに報告する必要があります。RI理事会は、個人、クラブ、地区が、適時の報告を故意に行わなかったことを知った場合、クラブを終結させる場合があります（ロータリー章典41.050.7）。
- ・RIへ報告してその後、外部委員も含めた危機管理委員会で、真偽の調査や司法当局へ通知が必要かどうかを判断する。
- ・虚偽の報告とか、勘違いによる報告とか重大なトラブルではなく当地区内で十分解決できる事案であったなどの可能性もあるが、その後の手はずと調査の結果、および結果としてとられた措置について、再度RIに事後報告する。（報告は30日以内を目安とする。）



## ロータリアンの行動規範

### ロータリー章典8.030.2. (2023年4月理事会会合)

よいことのために手を取りあおう

全会員（ロータリアンおよびローターアクター）には以下のことが求められる：

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 他者に公平に接し、敬意をもって接すること。これには、他者を尊重する言葉を使う、サポートを示す、温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する、多様性を重んじるという「ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョン（DEI）の行動規範」を遵守することが含まれる。
- 3) ロータリーを通じて自分の職業スキルを生かし、地域社会や世界のほかの地域の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリー会員の評判を落とすような言動は避ける。
- 5) ロータリー関連行事のすべての行動規範に従う。

#### DEIの行動規範

他者を尊重する言葉を使う

#### 期待事項

#### ロータリー章典 26.140.

サポートを示す

協力的かつ前向きで健全な環境に  
寄与することが求められる

温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する

多様性を重んじる



## 会合、行事、または活動における ハラスメントのない環境

### ロータリー章典26.120. (2023年4月理事会会合)

よいことのために手を取りあおう

ロータリーは、ハラスメントのない環境を維持することに力を注いでいる。

ロータリークラブまたはローターアクトクラブの理事会、地区、またはゾーンのリーダーは、ハラスメントの申し立てに迅速に対応するものとし、申し立てを行った者に対する報復をしてはならない。

ロータリークラブまたはローターアクトクラブでは、ロータリーの行事または活動におけるハラスメントの申し立ては、ロータリークラブまたはローターアクトクラブの理事会によって審査し、妥当な期間（通常は1カ月）内に回答するものとする。

違反の申し立ての対象者がロータリークラブまたはローターアクトクラブの理事会メンバーである場合、自ら審議から外れることが期待される。

ハラスメントの申し立てがロータリークラブまたはローターアクトクラブによって適切に対応されなかったという懸念は、該当する書類を用いて地区ガバナーに伝えることができる。

ロータリークラブ、ローターアクトクラブ  
地区委員会、地区事業活動中

ゼロトレランス  
・青少年に対するハラスメントや虐待は絶対に容認せず

① 危機事案発生

② 速やかに報告



③ 助言、指導



ガバナー、地区危機管理委員会

- ・地区委員会及び地区事業の活動の中で発生した事案は地区内で解決する。  
(但し当該者を地区に派遣しているクラブ会長に報告する)
- ・ロータリークラブ、ローターアクトクラブ内で発生した事案はクラブ主体で解決する。  
(地区危機管理委員会は必要に応じて助言を行う)
- ・安否確認が必要な場合は、クラブ、地区委員会が確認し、ガバナー及び地区危機管理委員会に報告する。

③ クラブ内、地区委員会内で解決できない場合は、  
危機管理委員会が対応

④ 必要に応じて  
ガバナーから報告



国際ロータリー  
クラブ・地区支援室

- ・青少年に対する虐待やハラスメント（嫌がらせ）の全ての申し立ては、報告を受けてから（報告が上がった場合）その真偽や重大性、刑事上の事件性があるなしにかかわらず72時間以内に報告する。
- ・青少年交換プログラムにおいては、R1に報告すべき重大事故や重篤な疾病、死亡、早期帰国、犯罪などが発生した時にも72時間以内にR1に報告する。